

和顔愛語

「和やかな顔と思いやりの言葉」で人に接すること



和7年12月23日

冬休み前集会のお話

おはようございます。

校長先生は、みんなのことが大好きなんだよ。

だって、「お話をします」って言うと、

みんな校長先生の方をむいて

だまって、さいごまで

お話を聞いてくれるでしょ。

いつも言うけど、これってみんなのやさしさ、

スマイルハートだと思うんだよ。

校長先生は、みんなのやさしさやスマイルハートにふれると、

とっても幸せな気持ちになるんだよ。

今日の朝、西の門のところにいたんだよ。

校長先生は、この頃肩こりがひどくてね、ストレッチをしていたんだよ。

そうしたら、Tさんが

「校長先生、しゃがんで」

って言うんだよ。だから、しゃがんだら、

Tさんが、肩もみをしてくれたんだよ。

校長先生のことを心配して、肩もみしてくれる

Tさんって、やさしくてスマイルハートだなんて思ったよ。

こんなふうに、細江小の子は、本当にやさしくて、

スマイルハートだと思うんだよ。

だから、校長先生は、細江小のみんなのことが、大好きなんだよ。

それでね、明日から冬休みでしょ。
おうちや、地域で過ごす時間が増えるでしょ。
だから、おうちでも、地域でも、
みんなのやさしさ、スマイルハートをたくさん、たくさん
生かしてほしいと思うんだよ。

そしてね、みんなの家族や周りのひと、地域の人に
幸せを分けてほしいなって思うんだよ。

冬休みの間や、冬休みが終わったときに、
おうちの人や地域の人から、
「細江小の子はやさしいね」
ってお話が聞いたら、
校長先生は幸せマックスになると思うんだよ。
そんなことを楽しみにしているね。